

危機管理産業展(RISCON 2014)への出展参加について

緊急地震速報利用者協議会は、(一財)気象業務支援センターの共同事業として、平成26(2014)年10月15日～17日に東京ビックサイトで開催された危機管理産業展2014に、5会員のご協力をいただいて出展参加しました。昨年は会場スペースの都合により不参加となりましたが、今年は5月上旬に危機管理産業展事務局より会場スペースとして1小間を供与していただき準備を進めてきました。

この展示会は平成17(2005)年の初開催から今年で10回を数え、東京都知事の記念講演、スペシャル・カンファレンスなど、会場は約400社・団体、約560小間の規模で開催され、近年全国で頻発している気象災害、将来発生が懸念される首都直下地震や南海トラフ地震などのあらゆる災害への



危機管理として、防災・減災、非常食パビリオン、ICT防災パビリオン、BCP/BCMと、この展示会は年々規模ともに拡大していて、今年のものべ入場者数は54,000人を超えました。

今回は5会員のご協力をいただいて、各社の得意分野とする機器の展示案内を行いました。緊急地震速報利用の周知広報は勿論のこと、各社でご商談に繋げていただけた展示機会として大いに活用していただけたものと思われませんが、展示に関しては、今後更なる創意工夫などが必要ではないかとも考えられました。

開催前日の展示物の搬入・設置と、開催期間中の説明者の派遣などにご協力いただきました5会員の皆様に御礼申し上げます。

- 参加会員：アイティ・ニュース(株)様、
(株)ANET様、
(株)アレクソン様、
エヌ・エス・シー(株)様、
KITシステムズ(株)様
(五十音順)

